

1 事業実施の方針

(1) 自然環境の調査研究事業

環境省のモニタリング1000調査を継続し、里山保全整備事業や気象等の環境への影響をモニタリングするほか、寺社でのアライグマ生痕調査などを行う。

(2) 自然環境保全に係る普及啓発事業

毎月の「ふる里散歩」(定例自然観察会)や会報「やませみ」等の作成配布を中心として市民への普及啓発を進め、設立20周年の記念企画も検討する。また、子どもたちへの自然環境教育、ホームページ等による情報発信・広報を充実する。

(3) 自然環境の保全事業

東谷津トラスト地での、市民参加の水辺づくりや里山保全再生を引き続き進めるとともに、他団体による利用を促進し、幅広い市民参加による保全活動へ広げていく。東谷津トラスト地隣接の土地の買収に向けて、トラスト事業準備を進める。

(4) 里山文化の再生・創造事業

月2回の東谷津トラスト地での里山保全活動を継続するほか、てんた里山バザールを開催し、里山の魅力発信に努める。東谷津トラスト地内施設の整備も行う。多目的窯の活用、キノコ・果樹栽培、ニホンミツバチ養蜂等を進めるほか、はんのう市民環境会議が進める「天覧山谷津里づくりプロジェクト」に参画して、里山景観の再生保全を図る。

(5) 自然環境保全に係る企画提案事業

天覧山・多峯主山一帯についての保全方向をまとめた「天・多の森構想」を行政や関係団体・企業へ提案し合意形成を図る。

飯能市エコツーリズム、はんのう市民環境会議、懇話会、奥武蔵・天覧山周辺再生の会及び他の市民団体との連携を深め、効果的な事業展開を図る。

(6) NPOの体制強化

認定NPO法人の認定を目指して、経理処理等の体制を強化していく。

2 事業の実施に関する事項(2014年4月1日～2015年3月31日)

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数		支出見込額 (千円)
自然環境の 調査研究事業	モニタリング1000里地調査	通年	天覧山周辺	60人	市民	60人	5
	アライグマ生痕調査	通年	市内山間部	10人	市民	—	5
	ヤマネの生息調査	通年	市内山間部	10人	市民	—	0
自然環境保全に 係る普及啓発 事業	ふる里散歩(定例自然観察会)	毎月1回	天覧山周辺	50人	市民	200人	30
	会活動記録作成準備	通年	市内	10人	市民	10人	5
	20周年企画準備	通年	市内	50人	市民	—	10
	会報「やませみ」等作成配布	年3回	市内	60人	市民	12,000人	180
	学校総合学習支援	通年	市内	15人	生徒	150人	33
	ホームページの運営	通年	ネット上	12人	市民	10,000人	5
自然環境の保全事業	東谷津トラスト地の市民利用	通年	東谷津	4人	市民	30人	60
	トラスト事業準備	通年	東谷津	10人	市民	—	0
里山文化の再生・ 創造事業	椎茸・果樹等栽培・養蜂	通年	東谷津	20人	市民	100人	10
	東谷津保全活用事業	月2回	東谷津	100人	市民	50人	20
	てんた里山バザール	年1回	東谷津	20人	市民	100人	5
	天覧山谷津里づくりプロジェクト	毎月	天覧山谷津	60人	市民	300人	5
	水辺づくり等エコツアー	年3回	東谷津等	30人	市民	60人	60
自然環境保全に係る 企画提案事業	市エコツーリズム事業への参画	通年	市内	10人	市民	100人	0
	はんのう市民環境会議への参画	通年	市内	20人	市民	100人	5
	市民活動ネットワークを進める会への参画	通年	市内	10人	市民	100人	0
	市・西武等懇話会への参画	通年	市内	20人	市民	100人	0
	奥武蔵・天覧山周辺再生の会等との意見交換	通年	市内	10人	市民	100人	0
その他	経理体制強化(NPO体制強化)	通年	市内	3人	—	—	0